

松が丘園 通信 2年8月号

令和2年8月1日発行・vol.38
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ♣この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ♣事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

福祉研修センター

福祉研修センターでは、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、4月から8月までの期間中、従来のような集合研修は、延期または中止の対応を行ってきましたが、9月から研修を再開することといたしました。

研修の再開にあたっては、9月の時点で約5か月が経過していることを踏まえたうえで、市や講師候補者等の関係者の方々と協議を行い、当初の年間研修計画を見直し、実施していく研修内容等の精査を行いました。

また、今後の研修の形態については、従来の集合研修の他、新型コロナウイルス感染症対策として動画配信等も活用していきます。なお、集合研修においては、「会場定員の半数以下の参加による3密の回避」「ソーシャルディスタンスの確保」「飛沫感染防止の遮閉板設置」等の対応を行います。

詳細につきましては、「研修情報定期便」または事業団ホームページをご覧ください。

<これから実施する主な研修>

- 「障害福祉制度の基礎」
講師：谷内孝行氏（桜美林大学）
形態：YouTubeの限定動画配信（予定）
日時：9月までに動画配信予定
- 「障害児の理解」
講師：河合高鋭氏（鶴見大学）
形態：YouTubeの限定動画配信（予定）
日時：9月までに動画配信予定



【 昨年度実施した「障害福祉制度の基礎」研修の様子 】



【 夏空に映える紫君子蘭（松が丘園）・7/10 】

障害者就業・生活支援センター /就労援助センター

<就労準備プログラム>

当センターでは、これから就労を目指す方の就労準備性や就労意欲の向上等を目的として実施する就労準備プログラムを、今年度についても開催します。

その中の一つの柱である「相模原市勤労者福祉サービスセンター（あじさいメイツ）と連携した会社体験」については、5回程度の企画を予定していて、第1回目は7月8日(水)から10日(金)の3日間コースとして実施しました。具体的な業務内容としては、決められた手順・枚数で郵便物をセットする作業や、宛先のラベルを貼る作業等があり、これらの作業を行う中で、参加者の就労準備性等を高めていきます。

今後の企画についても、順次募集を行いますので、多くの方の参加をお待ちしています。



【 7/9 あじさいメイツと連携した会社体験の様子 】

<フォローアッププログラム>

当センターでは、在職中の当センター登録者を対象とした「フォローアッププログラム」を今年度も予定しています。

このプログラムは、情報交換や悩みなどを話し合う場としての勉強会や余暇活動を提供することで、働く中での不安や孤独感を軽減すること等を目的に実施していますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年よりも開始時期を遅らせているところです。

今後、実施時期や内容等について、対象となる方には直接案内文を送付いたしますので、多くの方の参加をお待ちしています。

障害者支援センター多機能型事業所

<新型コロナウイルス感染症対策>

就労移行支援事業では、余暇活動支援の一環として、「新型コロナウイルス感染症を想定した新しい生活様式」を体験するプログラムを実施しました。

具体的には、ソーシャルディスタンスを体感するため、「2メートル離れた距離はどのくらいか」というものを、会話や体操という場面設定の中で、行動を伴いながら実践しました。



【 ソーシャルディスタンスを確保しながら体操する様子 】

最初のうちは慣れない様子が見られましたが、プログラムを進める中で徐々に慣れてきたようで、利用者の同士でお互いに声を掛け合いながら距離感を保つ場面もありました。



また、就労継続支援 B 型事業では、新しい生活様式への対応を含めた、新型コロナウイルス感染予防についての話し合いを行い、みんなで理解を深めました。

【 新型コロナウイルス感染予防の話し合い風景 】

<就労継続支援 B 型事業>

就労継続支援 B 型事業では、講演やイベント等に使用するステージ看板や名刺作成を行っています。

また、新型コロナウイルス対策関連商品として、アクリル製の感染防止板やフェイスシールドの作成も手掛けていますので、ご用命をお待ちしております。お気軽にご連絡・ご相談ください。

〇お問合せ：042 (758) 2121



【 アクリル製感染防止板の設置・活用事例です 】

障害者自立支援協議会

相模原市障害者自立支援協議会では、地域における障害者等の支援体制に関する課題について情報共有し、官民協働のもと、地域の実情に応じた体制整備について協議を行っています。

今年度の相模原市障害者自立支援協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月・6月に開催予定の第1回目の各部会は、すべて中止とさせていただきます。また、7月に行いました第2回目の部会については、書面会議での開催という、初めての試みの中で実施させていただきました。

昨年度から各部会において検討している課題については、様々な方法で継続的に審議ができるよう配慮してまいりますので、今後も相模原市障害者自立支援協議会へのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、委員の皆様には大変ご迷惑・ご不便をお掛けしておりますが、今後の開催方法につきましては、関係機関等と調整してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

今年度の松が丘園祭は中止です

毎年秋の恒例行事となっている松が丘園祭～銀河の森フェスタ～につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は中止とさせていただきます。

なお、当法人が運営する「障害者支援センター松が丘園」「銀河」「けやき体育館」について、広く市民の方に知っていただく取組を今後も継続していきたいと考えています。

松が丘園の研修室利用再開のお知らせ

松が丘園館内空調工事に伴い、利用を中止させて頂いておりました研修室の利用を再開いたします。

工事期間中、ご不便をお掛けいたしました。

なお、当面の間、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用定員につきましては、本来の会場定員の半分以上とさせていただきます。

また、利用時にはマスク着用・ソーシャルディスタンスの確保・定期的な換気等を徹底するとともに、利用後の使用備品やドアノブ等の消毒をお願いしております。

その他、再開時期等の詳細は以下のとおりです。

〇利用開始：令和2年9月1日利用分から

〇予約受付：利用予定日2か月前の9：30から受付
予約の連絡は、平日の9：30～16：00に
お願いいたします。

〇お問合せ：総務課 042 (750) 1905

◆松が丘園通信2年8月号をお届けしました。次回は10月です。◆